

遊子方言

夏  
の  
五

特別
^ 13
3633
4



詩

門へ13  
號3633  
卷4

42

遊子方言叙

皇清  
宮川曼魚氏  
藏

昭和二十二年六月八日  
宮川曼魚氏寄贈

此花也	不唯能言	語笑歌	其色
牡丹	海棠	雖然	艷不笑不歌
桃李	雖然	美不言	不
花之美	多則多	矣不若	花街花

スルミニ

一過目則奪精蕩魂其香一觸

鼻則飛心斷腸加旃霜露不凋

風雨不摧取之無禁用之不盡

春秋晝夜莫時不芳菲奚為與

艸木花同榮枯哉艸木花猶且

賞之况於此花乎北州之遊鳴

呼樂夫因以序

田舍老人多田翁謹書



目録

髪摺

附

本巻。毎冊。垢の摺。土子。大口口。

中乃町

剃のけしき

膏丸程

更て乃俵

志おめめちちち

畢

髪摺

小まのちちちやまき柿皮かきでこすかにかの男おとこすくしあまの

とげかみのかみ太かみ本かみ多かみ丈かみじかみいかみハかみ摺かみがかみけかみとかみ又かみ之かみ羽かみ織かみ。

幅かみの細かみきかみのかみ帯かみむかみぎかみさかみらかみいかみ刺かみえかみのかみきかみさかみじかみ振かみまかみ

少かみ一かみよかみごかみれかみ黒かみ羽かみ二かみ牙かみのかみ紋かみ染かみもかみちかみよかみごかみれかみ小かみ袖かみ。

角かみ力かみ急かみハかみ小かみ紋かみをかみ垢かみのかみ片かみ袖かみちかみらかみらかみ思かみうかみいかみろかみ乃かみ

さかみめかみとかみ鯉かみ縮かみ緬かみのかみ志かみ也かみむかみんかみ。きかみさかみくかみとかみまかみのかみ摺かみはかみろかみのかみ

ちかみくかみ下かみ詰かみ。やかみまかみおかみうかみ額かみ巾かみかかみらかみいかみ持かみ。鼻かみ紙かみ袋かみハかみかかみしかみと

えん小菊の口ッ折すに<sup>ど</sup>あけ。我より<sup>かう</sup>おに色男の  
か<sup>かうまん</sup>と。傍に<sup>あ</sup>らりと。きろく<sup>と</sup>とをまうして。あぐど  
ひにぶら<sup>く</sup>と。行むら<sup>よ</sup>や。二す<sup>と</sup>ら<sup>ら</sup>の<sup>ら</sup>人<sup>ぢ</sup>扱  
よき<sup>あ</sup>系<sup>れ</sup>私<sup>と</sup>ま<sup>あ</sup>子<sup>の</sup>息<sup>ま</sup>き<sup>だ</sup>ま<sup>ら</sup>ぬ<sup>に</sup>黒<sup>縮</sup>緬<sup>の</sup>  
緋<sup>入</sup>羽<sup>織</sup>。又<sup>ツ</sup>故<sup>志</sup>ろ<sup>く</sup>と。丹<sup>後</sup>の<sup>小</sup>袖。あ<sup>と</sup>え<sup>い</sup>は  
細<sup>戸</sup>茶<sup>錦</sup>緬<sup>の</sup>あ<sup>め</sup>ん<sup>琉</sup>珀<sup>志</sup>度<sup>の</sup>袴。かう<sup>あ</sup>き<sup>草</sup>  
履<sup>と</sup>よ<sup>き</sup>。借<sup>よ</sup>あ<sup>き</sup>の<sup>風</sup>呂<sup>妻</sup>け<sup>み</sup>と<sup>生</sup>花<sup>と</sup>り<sup>せ</sup>  
願<sup>子</sup>か<sup>ご</sup>て<sup>あ</sup>る

通共 <sup>お</sup>れ <sup>と</sup>色男 <sup>く</sup> <sup>む</sup>と <sup>と</sup> <sup>あ</sup>ま <sup>い</sup> <sup>と</sup> <sup>あ</sup>ら <sup>は</sup>と <sup>け</sup>  
万<sup>せん</sup>生<sup>せい</sup>と<sup>お</sup>う<sup>ら</sup> <sup>ち</sup> <sup>と</sup> <sup>通</sup>共 <sup>あ</sup>ま <sup>い</sup> <sup>と</sup> <sup>あ</sup>ら <sup>は</sup>と <sup>け</sup>  
お<sup>ま</sup>ま<sup>と</sup> <sup>あ</sup>ら <sup>は</sup>と <sup>け</sup> <sup>む</sup>と <sup>と</sup> <sup>あ</sup>ま <sup>い</sup> <sup>と</sup> <sup>あ</sup>ら <sup>は</sup>と <sup>け</sup>  
通共 <sup>ひ</sup> <sup>ね</sup> <sup>あ</sup> <sup>ら</sup> <sup>は</sup> <sup>と</sup> <sup>け</sup> <sup>む</sup>と <sup>と</sup> <sup>あ</sup>ま <sup>い</sup> <sup>と</sup> <sup>あ</sup>ら <sup>は</sup>と <sup>け</sup>  
父<sup>ち</sup> <sup>の</sup> <sup>病</sup> <sup>氣</sup> <sup>で</sup> <sup>お</sup> <sup>ら</sup> <sup>は</sup> <sup>と</sup> <sup>け</sup> <sup>む</sup>と <sup>と</sup> <sup>あ</sup>ま <sup>い</sup> <sup>と</sup> <sup>あ</sup>ら <sup>は</sup>と <sup>け</sup>  
病<sup>ぢ</sup> <sup>氣</sup> <sup>あ</sup> <sup>ら</sup> <sup>は</sup> <sup>と</sup> <sup>け</sup> <sup>む</sup>と <sup>と</sup> <sup>あ</sup>ま <sup>い</sup> <sup>と</sup> <sup>あ</sup>ら <sup>は</sup>と <sup>け</sup>  
通共 <sup>あ</sup> <sup>ら</sup> <sup>は</sup> <sup>と</sup> <sup>け</sup> <sup>む</sup>と <sup>と</sup> <sup>あ</sup>ま <sup>い</sup> <sup>と</sup> <sup>あ</sup>ら <sup>は</sup>と <sup>け</sup>  
寺<sup>と</sup> <sup>ら</sup> <sup>は</sup> <sup>と</sup> <sup>け</sup> <sup>む</sup>と <sup>と</sup> <sup>あ</sup>ま <sup>い</sup> <sup>と</sup> <sup>あ</sup>ら <sup>は</sup>と <sup>け</sup>

けいさくたりはごうはむきひつてまきく本末へ糸ら  
 れませうら**通若**ひきまほく。そして。本末の大流  
 へおびしてしよ。と**むと**何れもせよ糸りましよ  
**通若**とんあらぐらと。供をゆーぐよ。ろをわねがひら  
 ごとく。紅糸がおとろくとも。か。とをよいつと。とれり  
 へ。内へゆつてわさ方がらくだ。角平もとそん**通若**  
 共らこれ魚男をよるはとく**供角平**それともは判ご  
 ざらふ。糸りはしよ。と**むと**ひらとともをひつる

て。いとりのい。あさの道では月々くは日々や  
 正燈寺（まいる）のよつて角平とゆいまらあなうび  
 けあんとまほまほな**供**くる**通若**あ。さ。と。大  
 きい糸の糸糸り少そぶらんく。い。ひらあがうりがある  
 抑い糸男が。埋本とちあらひよう。おんく糸ひが**供**  
 彼で。長二坊のや。う。糸男と。揚巻の助六がやう。つ  
 くり変えしよ。さらぬあな。そんまぐ。糸伊豆屋といふ  
 糸やど。毎日糸も糸糸。さうくら。のろと。ひら  
 糸糸糸。

ちよきぢの 徳牙も。ちよきぢ。ぐおびくろ。さやく。御とささ

**船宿の女房**

さし出さるれを。徳牙あへござり

はとが。一艘おんわら。あつさやるぬひ。ごころまを

**通者**

ごころまを。かき。ごころまを

で。ごころまを。通者。ごころまを。かき。ごころまを

かき。ごころまを。かき。ごころまを。かき。ごころまを

一艘。ごころまを。かき。ごころまを。かき。ごころまを

仕やせんが。ごころまを。かき。ごころまを。かき。ごころまを

と。おんま。ごころまを。かき。ごころまを。かき。ごころまを

**女房**

おんま。ごころまを。かき。ごころまを。かき。ごころまを

おんま。ごころまを。かき。ごころまを。かき。ごころまを

**女房**

おんま。ごころまを。かき。ごころまを。かき。ごころまを

おんま。ごころまを。かき。ごころまを。かき。ごころまを

おんま。ごころまを。かき。ごころまを。かき。ごころまを

おんま。ごころまを。かき。ごころまを。かき。ごころまを

おんま。ごころまを。かき。ごころまを。かき。ごころまを

**女房**

おんま。ごころまを。かき。ごころまを。かき。ごころまを

まはるしめり。たちまらでいざんまん通者そん

あらまいぬくのいぬよとりみ二こ人のりる。や林

あがはま。男こに人あくれ。通り者たまこののやうに。ありま

ありて。まあひらら。あがる人の。まあまらくいれのあらまらくて

あらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくて

あらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくて

あらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくて

あらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくて

あらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくて

あらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくて

あらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくて

あらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくて

あらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくて

あらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくて

あらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくて

あらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくてあらまらくて

**通者**

**通者**

**通者**

**通者**

**通者**

**通者**



通老 色男 徳牙 みの 彦 ちから 倭 枝 志 まし

あま 徳 牙 みの といふもの であらとらう ときし しろに  
しらう けの 首 うち され の たむ こと ぞく しく しく しく  
せ の を ぬ が ち ぎ しく ぬ ま だ 船 渡 が う 世 じ なる くれく  
け ち の む け が ぬ れ 身 と す る 一 靴 が ぬ ざ り や の 世 じ なる  
ゆ けて ぬ ら う ち れ ぐ ん ぞ ん の 十 八 後 と け ぬ け と 正 燈 寺  
へ の 志 よ せん 妙 ち かり によ。 ち 後 ぬ ら 正 燈 寺 へ 妙  
と。 妙 ち かり しく **むとこ** かい 正 燈 寺 へ いう こと なる

妙 ち かり しく **通老** さあ ち 志 よ せん  
正 燈 寺 と へ の け の 名。 よし ぬ け ぬ け と しく  
た ら ぬ ぞ 膝 ぞ。 吉 原 へ け け け け け け け け け け け け  
ち ち け  
け  
た と。 ち  
の ち

何れがゆゑにけりといふとホ。けオもきくろ志やい  
身くの共よいまかかそ。殆つれをばのむとこまで来て喜  
まふ。こまや大ぶあがみといひやうく。首し尾びのねどや  
たのうの二形一。首し尾びのねい。よつやと。路あよと通りす  
やしと。通と共こ。たろやと。よつやと。来きこあきハ。げき君  
ししぎぎにに君君ととししとと。けけ君君ししぎぎといひ。ああんんのの事事ああて  
ははあありりははと。通と共こ。これこはは修しくく。ここうう志しややののああるる事事  
た。若わ糸いのの男おががぶぶりりよよままもも肝かん胆たんががああんん志しんんとといいふ

事ことががああるるははいいははににハハととぐぐりりいいきき。たたをを付つががああるる  
がが。ああままととげげ君君とと大だいききのの志し事事ととそれそれゆゆへへよよげげ君君がが密みつ  
いい。ここんんああららををああららとときき。ここううややどどののここんんととんんだ  
それそれととああままととぐぐももううままりりてて。たたびびくく。志し事事とと志し事事がが  
ああれれもも。けけりりととすすららとと。竹たけああのの事事ががああるる。それそれにに付つけけてもも。  
ああららととらら。色いろ男おがが。形かたちやや作つくりりぐぐ。どどああももささへへねね。若わ糸いのの  
ええいいのの形かたち。ややああいい。ととああくく。若わ糸いのの黒くろ仕しままぐぐよよいい。髪かみがが  
ととんんととああららいい。どどううぞぞももううああららややどど。ねねととああららててええけ

それとさうと。しつときとさうい。窓をのり。今もく  
のまじちやあひがふ。ふふ。ぬきあげて。そのぞ飛や  
信うと。かきい。さんまやい。そして。今人ちつと。出  
やうに。あさひ。むきとわい。新交が今の時よちよと。は  
りやうた。通若。新が今の時よあらび。さんご  
とぶてけ。ころの通り若が今になが。これでお  
せんども。花あ。の兵と魚。一川。渡をの。雷回が。あでえ  
あ。か。い。よ。う。て。無。魚。ふ。と。よ。ゆ。こ。是。く。し。ん。今。と

らんまが。流。あ。い。た。う。ご。何。と。ら。い。も。らんまが。せ。の。の。た。う。い  
ま。よ。わ。で。残。が。あ。い。と。ら。い。バ。お。ま。が。九。角。か。あ。ら。う。へ。て。お  
か。さ。の。れ。ぐ。ん。や。あ。う。あ。る。と。ん。だ。か。き。あ。ま。き。た。ご。小。ん。せ。ん。が  
或。分。や。ど。い。あ。ら。う。て。か。る。き。た。い。河。葉。院。の。む。し。あ。ら。う  
を。ね。ん。く。し。あ。ら。う。付。や。ど。い。ま。き。た。ご。お。ま。が。残。乃。あ。る  
あ。よ。あ。ら。う。へ。て。あ。ら。う。九。角。の。ま。ま。ま。が。お。れ。と。ん。や。い  
に。よ。う。と。ら。い。も。あ。ら。う。て。あ。ら。う。ら。う。ま。ま。ま  
も。あ。ら。う。と。ら。い。も。あ。ら。う。と。ら。い。も。あ。ら。う。と。ら。い。も。あ。ら。う。と。ら。い。も。



大それた事をなさせられた。それ小田系所とやら  
新場の人もあらまての事したまもそんな大人を  
でばりかゝつた **通者** 折たまといふ人ご **ひき**  
こゝをたまといふ **通者** うなるやどりやあれがりの  
ずきい。又ちがう。かんでも位者屋とよんでまあ是  
のらひ。みんなでもおらぐゆへ本さん一やい。そうらへん  
袋ぐらう。この本があつてもどふもやりあくい。着  
の共とて。あうはゆい。で。名あ。あふ。あまがまらこ

から。どふも志ぶくの。本指表とくかあろう **ひき**とあ  
どろど。おふの字とまてお付らめてらどろはまを  
**通者** そんなら。あしが番町の番の字とまて番  
系をつけよ。後まや。あまがやうん。方ぐら。番系を  
く。とらあうはあろ。まはほめて。いほがあるけ中も  
中の町のねをのこせで。あしが。どんで。まはあろ。形で  
もらる。ゆきぎせろで。あまこと。まてでわろし。その  
そばよ。淨義理とわら。東洲があまて。くましてわら





ぢつて。くゞいさし やま 女 本 を い 通 者 の ご い。おれがわろと

あまぎのものをいとゆい。ゆでられたらとて  
まぢりそとをゆく。髪きいと大津にゆく く つ と。あれでんおぢ

よくかるぬう。まぢららんう。さふもやぢる形まりぞむとこ む と こ が

くぢりはまよ。こ。ぬきりり 通 者 の い と ぎ ま う よ く

山 本 や 同 女 本 や 明 あ さ お う り ら め ま せ 通 者 の い ま あ

どて 去もへ来きここれく。ちちららごよ。あつまのうらふも切き者や。ふ

切き者やがオん。ちちららと通とるこ。おくづつ。ちかい。これハ去いも

がい大いぶこ。さみいまい。こ。まのいまい。はなまいとつけ。さ

つまぢいく む と こ た ぞ へ 通 者 の い ま あ さ お う り ら め ま せ

まぢい。かいにいおいし。まら事があるそれくりいまあこぞ

む と こ あ ん い お り し み 自 で い ぢ ぢ り ゆ と 通 者 の い ま あ さ お う り ら め ま せ

死ぬとや。白こ。まぢやぐ。去もで。ひげべ。死ぬとら

白も。えぬのいじやあいう。今夜ハ大ぶ去もが。水み

やい。まらんとおぼまとちのおとこ。 ゆ ぎ い け ん と

の ゆ ぎ い け ん と ゆ ぎ い け ん と ゆ ぎ い け ん と

うい。よいらまぢい。今やぢる。侍がうこうたう河





さう志おいら **むとこ** 小田系屋とらうてはけりす

**通者** あ、又があらきあわらへ。あまがいつこら **嬉**

めろさあくそいらはきよく と、はつとせいのハサ原の  
女房ひよりを愛はかる

ゆいふごふで。ござらんと **茶女** ありおあきん。おあがり

なんー **通者** あがりまよく と、ぼくと。あがり。んせのまん  
中へ大あがらよと。すいり

大ぶ今夜へ。志づらごの **女房** いままご二階 い  
き おあき

がゆきりま **通者** りんでも。はぎやうで。急いませご

の。とらうけりて。さうの内へ き  
とらうども。女房のゆる  
志づら。まゆらぬおきて

**女房** お志つけ。さうら。おまふらへ。おこつとれや志いん

志てはらたりまふが。あきい。とあきい。なではらたりま

志いね **通者** これいごふこれい い  
く いらんえ い  
く ああ

とて。見えとれ う  
か ねい。志しそあごあろ。久ー

あうごくら。 ご  
てい 折子 こ  
ち 途弁であうが

あやど い  
く 久ーあうご と  
ま ちんちん

はる か  
さ **女房** 今日い い  
く 通者

あ あ  
き 今 あ  
き と出て。いつ い  
く 女房 あ  
れ  
い  
筆

次ありのそでゆかります。通り老あの業り。ふせおれと  
 えて。えみいうか款か志して。いく。志しらん。女にてどく。ゆいを  
 おらぐあへく来きりとらで。志しあいふよらて。それでえみい  
 款か志しそもあか女に志しゆいあいふとらで  
 けりゆりたら通り志しけこらい河か東とうがありてかり  
 ぬ。よらて。吐はぬ。こうと。ゆいこ。それは。筆ひ志しあいみいぬ  
 よらて。ゆいあいハハ龍りゆう千せんがありて。能のう浩こうで。款かとありた  
ゆいりあす。まがとゆいせ  
女がさう。若し吸物等 今いまもも河か東とうがありて。移うつて

のうこうらら。若わくくハハ。あゆをあいいくと。ゆいこれた。  
 ぶきこうあやら。若わ系けいよりハハどうぞ。移うつてぬこいと。  
 ゆいて。いいけけ女に志し河か東とうをあいいゆいこら。こうち  
 へ。来きてゆかります。通り志し河か東とうが。  
と。きまをけいせ  
きのぞう。そを款  
あてそれハハ。いいやあ車くるま 魏えい節せつとやあいう。女に志しあいを  
ゆいりて。勝もくま  
ゆいりて。まうね 〇聖あいの。 〇男男をとこおうこさは。あいをあいを  
 何なにかおりしるのでゆいかりますにぞく。大たいがいよいさら  
 として。おうへ。いいませぬ。女に志しあいをあいを

およよ。何なんも志しろ。だんを。ゆゆら。ままぶぶつつののささわわめめ  
 ややりり。ささらら。志しややるる。ままおおをを仕しままををののままりりででんん。おおつつ。志しややらら。もも一一又又。ほほととああののほほとと引ひききうう。ああららうう。ささらら。志しややるるああ。おおらら。二に階かいのの客きやく人にんの方かたへへひひらら。平ひらさんさんとと川かさんさんがが。ほほららななららああののゆゆららととどど。中ちゆうののままへへ。おおめめ。おおれれへへももやや。志しららさんさん志しややわわららいいへへああらら。  
**むさこ** あのの女おんな房ぼうおお手てををああいい相あひががよよくくききううややどどいいたたまたととりり **通** おれれががももままりりとといいははままの

つらつらいい月つきでで。ほほららももああららててもも。志しららああいいよよああのの旅りよ志しててわわりり  
 ちちへへ今いまよよいい女おんな房ぼうがが本ほんれれががよよいいああらら。ままああととああららゆゆいいるる。  
 志しややももととてて。わわららうう。ああ。たたどどここ。どどくくこのこのおお客きやく平ひらをを  
 男おとこああらら太おほききくく。人ひと極ごくよくよく。合あひひじんじんああてて。馬うま羽は二に毛けののああらら志しききしし中ちゆう神かみ  
 志しるる。端はた縮ちぢみみ。おおののああかかぎぎ。ききけけわわらら。大おほききななああららままをを。おおままりり。ままへへ。ああらられれととうう。○ 臺たい布ふよりより。着きるるけけわわらら。おおのの通とほりり志しももととここゆゆ。かかままりりどど。ごごんんででゆゆらら。おおれれががままりりとといいははままののままりりでで。○ つらつらいい客きやく人にん。おおれれががままりりとといいははままののままりりでで。○ ごごんんでで。  
**つら** まりりとといいははままののままりりでで。○ ごごんんでで。  
**つら** まりりとといいははままののままりりでで。○ ごごんんでで。  
**つら** まりりとといいははままののままりりでで。○ ごごんんでで。  
 ととととろろううりり **つら** まりりとといいははままののままりりでで。○ ごごんんでで。  
 ちちととああららいいななららいい。おおままりりとといいははままののままりりでで。○ ごごんんでで。  
 おおままりりとといいははままののままりりでで。○ ごごんんでで。  
 二に階かい人にん

うごいて。中の河人はあつて、まとまで **通女** どこでも

吉野をよく。これ色男。うちうへ。来きのわ田でん楽がくく

と。ま。れ **わらわ** る。り。ち。お。客。人 と。り。よ 平のまへに 知。て た。か。か。ね。と。そ。う。は。な。り

まじく **平** は。ま。う。ま。い。は。ご。う。は。月。志。ま。う。へ **わらわ** 只。今

二階より降りました。おもしろくおもしろく。おもしろく。

おもしろく **平** た。か。い。を。じ。し。と。ま。ご。あ **通女** これ。色。男

とせの客と見えたり。おもしろく。おもしろく。おもしろく。

おもしろく。おもしろく。おもしろく。おもしろく。おもしろく。

と。平。と。ら。お。 お。ん。で。も。お。は。り。を。ん。ご。と。こ。の。場。と。り。ま。く

**お** 二階より降り た。お。ま。と。そ。う。は。な。り。は。な。り **平** と。ま

で。おもしろく。おもしろく。おもしろく。おもしろく。おもしろく。

おもしろく。おもしろく。おもしろく。おもしろく。おもしろく。

た。 **お** さ。ま。う。で。は。な。り。ま。た。う。よ。今。日。の。は。ま。き。と。あ

は。おもしろく。おもしろく。おもしろく。おもしろく。おもしろく。

で。おもしろく。おもしろく。おもしろく。おもしろく。おもしろく。

でも。おもしろく。おもしろく。おもしろく。おもしろく。おもしろく。

はあしあまをぬら **平** ちんもたつてさうが。さうま  
も。う。ぬ。ま。ど。ま。り。の。よ。や。む。こ。の。虎の門の方へ  
し。ら。の。ま。ま。で。あ。つ。 **女** ちんもさうでけりま  
し。ら。で。も。虎の門へよ。ま。ま。と。ぬ。ま。は。ぬ。り。ま。ん。せん  
ど。も。よ。ま。ま。し。く。虎の門の **おきや** 客のけ方へお知を  
た。の。に。ゆ。り。ま。せん。で。 **すた** 直に赤川にありま。し。く。 **そのあ** ち  
い。ら。り。と。ゆ。り。ま。し。た。ま。う。も。こ。を。ち。ん。の。い。そ。が。い  
だ。ん。で。け。り。 **し** たの小ゆりま。せん。から。ゆ。り。ま。ん。こ。

大きなゆり山 **ちん** まいあ。く。そ。や  
た。 **ちん** 実るゆり山に。あ。い。の。よ。 **女** ちんがあら  
ゆ。り。実るゆり山に。ち。ん。の。ま。ま。 **平** さ。ん。た  
こ。ま。ま。し。く。あ。か。つ。も。 **き** 氣のま。ま。ぬ。や。ら。ど。や。 **ちん** ぞ。実  
あ。や。う。で。も。あ。つ。又。何。 **ちん** や。ら。ゆ。り。ま。の。よ。 **女** け。や  
あ。ま。ま。い。と。い。と。 **ちん** 春ま。し。 **女** ちんあ。ん。ま。ん。せ  
 **ちん** **平** これい。き。ん。い。 **ちん** 今。 **ちん** 一。月。よ。ら。て。い。 **ちん**  
る。け。ま。い。け。や。ら。ち。ん。ま。ま。 **ちん** け。し。く。と。い。 **ちん** け。や

志也。例乃大物とく。女をさすいじま志よう

こいつで女を勝つて。至るにすすいめといひ。通者。むきとこれ

客人車。大方。碇。風情。そを解きなすく。わじわり。通者。こやきて

往の肉より。あま。おと。さ。く。と。よ。う。や。う。わ。ら。い。く。女をさすいじま

すいもやませぬ。通者。のまらどととも。吉野。若。あ。れ。い

せなつるれど。や。じ。や。う。で。あ。さ。志。し。と。う。や。ん。と。う。り。あ

やう。あ。め。そ。う。ち。ん。ま。ま。う。て。公。新。子。女。を。さ。い。こ。れ。い

と。た。り。の。て。通。あ。ま。く。ま。ご。用。が。あ。る。松。葉。の。海。女

と。き。こ。に。や。う。下。さ。い。女。を。の。み。ま。ま。ぬ。う。け。付。あ。て。な。い。志。あ。い。な。い

海。女。さん。の。あ。ま。う。う。は。な。り。ま。ん。さ。ら。き。む。ら。ふ

の。月。よ。お。お。さん。ま。ご。通。者。を。さ。ご。こ。に。志。ま。う。あ。下

子。を。よ。志。ま。う。う。女。を。角。町。に。志。ん。ま。せ。が。は。な。り。ま

ま。ご。あ。お。さん。と。ご。ろ。う。じ。ま。ま。せん。う。通。者。角。町。の。ま

ま。い。く。む。き。と。こ。れ。む。き。と。こ。れ。か。の。志。ま。う。の。い。ら。ふ。う。あ。い。志。ん。ま

笑。で。い。氣。が。は。ま。る。ぞ。妙。者。ま。あ。ど。お。ぞ。は。お。後。と。あ

て。は。ろ。う。じ。ま。ま。せ。通。者。を。ん。あ。も。志。ん。挑。灯。付。じ。て

て。は。ろ。う。じ。ま。ま。せ。通。者。を。ん。あ。も。志。ん。挑。灯。付。じ。て

て。は。ろ。う。じ。ま。ま。せ。通。者。を。ん。あ。も。志。ん。挑。灯。付。じ。て







お事にては **新**ぞうても 大きなま **平** 声が大き

いふ。 **大**ききよものと。おあぐら。 **新**ぞ。 **平** 声といふ

と。 **新**ぞ。 **平** 声。さし合ふやの。 **新**ぞ。 **平** 声。さし合ふ

よむら。 **新**ぞ。 **平** 声。ゆふふでい。 **新**ぞ。 **平** 声。今宵の **新**ぞ。 **平** 声。や

に。 **新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。

**平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。

**新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。

**新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。

**新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。

**新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。

**新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。

**新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。

**新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。

**新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。

**新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。

**新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。 **新**ぞ。 **平** 声。

### 策乃けしき

のたのまにおんね 冪まらのね風かぜかよき 来きく。いづきのたのたのたのた  
 志そめくそめけんすのまのまののの新のまどどききててくくゆゆののよよ  
 けけりりささむむねね河くわ竹たけ乃の。海うみををてもも身こははすすここのの川がわ  
 ちちよよめめ人ひとくく。尾お張はり屋やのの人ひとさんさんああくく。二に帖じょう乃の  
 紙しととおおくく。来きささつつ士しののああままいいりりけけどどららいい。そそやや。来きささつつ  
 志しああまま。録りくどどううくくとといいふふ友ともよよぶぶををららししきき流りゅう  
 のの声こゑ。王わうかかららのの音ねああくく。才さいかかばばとと。府ふ吏りへへ。ううせせああががら

ああいいりり。すすりりああまま。ががれれどどももいいととよよりり。かかりりよよああままららん  
 新しんととままががききののままののんんううああままてて。ああつつのの町まちととああぐぐり  
 いいづづきき。ああままとといいふふがが。若わかととああままとといいふふ新しんはは新しん書しょ  
 とと讀よむむ。後のちのの月つきつつるるよよああままととああままとといいふふとと声こゑええくくよよむむ。  
 帝たうとといいふふままどどままりり。皇こうのの算さんににはは健けんじじ。来きららら  
 糸いとをを巻まくくせせばば送おくるるああままとと新しんじじああままとといいふふここよよああままににはは  
 糸いとをを巻まくく。白しろ眼がんああままららああままらら。物ものややああままとと  
 又またいいふふわわききをを怪あやむむ。録りくのの柳やなぎ腰こし。紅べにのの下した流りゅういいろろくく

けり人をもろなる中にけりぬ声の按摩を  
 難賣たうやの難わかのすう難たうやのすうと味あじも志しれぬいん  
 義ぎをまゆの頬ほを押おてゝいひ戸こぶしぎ行ぎ儀ぎも  
 二人ふたり三人さんにんあざらた右みぎへ別わかれどわわくくとささと今いま  
 ぢうぢうとと佩いいい巻まききとここちちらら入いりり也やととかかたたくくと  
 膝かままききそのそのややりり 膝かままききのの人ひとととここもももも後ご純じゆん暮く暮く切きけけ子こ  
 雜ざ賣ざいのの巾きんだだいいよよききキキのの字じ面めんのの名なももももくく波なみ  
 鶴つるのの傍かたわらををばば向むかひひととええすするる名な物ぶつへへとと名なのの斬きののおお

いすむゆりの月つきややすぐすぐききととままごごららくく四よのの栢かし  
 本もとももそれそれららああららりり駒こま下した踏ふのの音ねにに名なめめくくあり  
 さまはまららままふふままのの鈴すずなりなりききり

下消したうのの後ご

大勢はさそふ。桃灯三張あり 新あらたなるなることことととしし新あらたなるなるのの後ごにに付つ  
 ああがありりるる人ひとせせ 新あらたなるなる人ひとははまますすたた 新あらたなるなる人ひとははまますす

志しをを望のぞむむ人ひともも人ひとのの名な後ごででおおぐぐんんととここちちらら人ひとおおをを  
 むむんん 客きやく又またせせままいい入いるるののうう 新あらたなるなる人ひとははまますす

おごんせんせんとおまの酔よみん志こころでねんを 客

あのおくおの 新うあのおくのそおごんを。そなくおあれ

と。藤下とあり方このをたよりとよむ 新宿茶たをこれ

まぶおをそふゆなりまはばなまも定まりゆりた

客令せい俸ほうこよいの。おれびよりおおれよつて。おあ

よいでりあひり 茶さやうでゆなりまは けうちんを

ゆりあや。くじや 茶良りやうのあお 客見けん形かた一いつつ たを

さあく たを 客 けりあ たを 客

まのうでいひり 客 よふゆなりは志しよう 客

とく。おれなうりぶらうも春はるうぶ。おこよや。おあ

と。呼よびわらん 茶 客 只ただ今いまう たを 客

客 今いま つら 客 みき 客 し

呂り別べつ あふ 客 こ 客 し

ひる よ 客 すん 客 あ 客 あ 客 あ

かわい た 客 あ 客 あ 客 あ 客 あ

よつて よ 客 客 客 客 客 客 客 客 客



これ中はきうぎが。はざりまうたぞ人 **やりて** たも おも  
ぐふはなつんと。私まあ **け** て 糸いは志し **新**

今のおもえおぎん志よ。○ は更まの物。葉は子。まま新  
のゆゆと。どどれが。わわかかふふ物

方 **客** さあく これ **客** が **出** こ **お** ま **入** す **く**

り **お** ま **り** い **あ** は **出** く **あ** い **今**

の **お** ま **り** い **あ** は **出** く **あ** い **今**

む **お** ま **り** い **あ** は **出** く **あ** い **今**

あ **お** ま **り** い **あ** は **出** く **あ** い **今**

更まの体てい

か **お** ま **り** い **あ** は **出** く **あ** い **今**

い **お** ま **り** い **あ** は **出** く **あ** い **今**

ん **お** ま **り** い **あ** は **出** く **あ** い **今**

お **お** ま **り** い **あ** は **出** く **あ** い **今**

と **お** ま **り** い **あ** は **出** く **あ** い **今**

又 **お** ま **り** い **あ** は **出** く **あ** い **今**

け **お** ま **り** い **あ** は **出** く **あ** い **今**

すま<sup>い</sup>と。むきふあてりよ。ちんちんく。よとんぼ。志むらく  
後のらん。あつれき。すんちんきて。華とんきと。わーこ  
まも。志ふん **平** これさつきの。どらんちんおてぬら。ちんちん  
そらんちん

花かん代と。羽織とちて身てくれる **新** どう

ちんちん **平** ゆる **新** 今おらん。はわどちりちんちん

にちんちん **平** ちりちんちん **新**

ちんちんちんちんちん **平** 今おらん。はわどちりちんちん

ちんちん。わーの。わーちんちん **新** ちんちんちんちん

ちんちんちんちん。わーちんちん **新** ちんちんちんちん

ちんちんちんちん **平** 今おらん **新** ちんちん

ちんちんちんちん **新** ちんちんちんちん

**平** ちんちんちんちん **新** ちんちんちんちん

**隣** ちんちん **新** ちんちんちんちん

ちんちんちんちん **新** ちんちんちんちん

ちんちんちんちん **新** ちんちんちんちん

ちんちんちんちん **新** ちんちんちんちん

ちんちんちんちん **新** ちんちんちんちん

ちんちんちんちん **新** ちんちんちんちん



よ。い。び。の。み。ん。と。[**戸**][**戸**] 骨から大体[**たい**] びりした

ち。ち。め。ま。い。し。う。七。う。ま。で。も。あ。ろ。[**新**] ちやぶさ  
[**新**] ちやぶさ

方。の。ま。ま。と。[**戸**] 骨が[**あ**] ちやぶさ  
[**戸**] 骨が[**あ**] ちやぶさ

来。の。人。セ。ウ。と。お。て。[**新**] 骨が[**あ**] ちやぶさ  
[**新**] 骨が[**あ**] ちやぶさ

見。み。ん。せ。ん。か。ら。で。お。ご。ん。と。ど。お。に。ら。り。と。[**新**] 骨が[**あ**] ちやぶさ  
[**新**] 骨が[**あ**] ちやぶさ

志。の。[**戸**] 骨でも。ま。ま。[**新**] 骨が[**あ**] ちやぶさ  
[**新**] 骨が[**あ**] ちやぶさ

う。ち。の。あ。り。の。あ。り。す。う。と。り。の。[**戸**] 骨が[**あ**] ちやぶさ  
[**新**] 骨が[**あ**] ちやぶさ

志。お。れ。て。ど。う。も。す。ま。ん。せん  
[**新**] 骨が[**あ**] ちやぶさ

隣。[**新**] 骨が[**あ**] ちやぶさ  
[**新**] 骨が[**あ**] ちやぶさ

新。ご。う。あ。ん。で。お。ご。ん。と。お。ん。ま。り。も。あ。り。ん。大。な。に  
[**新**] 骨が[**あ**] ちやぶさ

い。ら。せ。お。く。ん。あ。ん。と。[**通**] 骨が[**あ**] ちやぶさ  
[**通**] 骨が[**あ**] ちやぶさ

お。う。て。ま。そ。く。れ。ろ。[**新**] 骨が[**あ**] ちやぶさ  
[**新**] 骨が[**あ**] ちやぶさ

そ。の。あ。り。[**通**] 骨が[**あ**] ちやぶさ  
[**通**] 骨が[**あ**] ちやぶさ

ら。[**通**] 骨が[**あ**] ちやぶさ  
[**通**] 骨が[**あ**] ちやぶさ

そんぞ。雲うらのちよらきり。頬ほと。はくあひまへ。か

うく。今のあて身み。よ。若わかきも。おんこぶ

あふまへこ。又あつて。おんせら通

若わかきむ。つしきや。あつて。約束やくそくらう通

通とほ若わかすむ。まへこの。おろ志しめ通

肉にくへ通。さんむ。ひらむいよ通。○むここがむらひのむぢぢお

あつて。福ふくむこのあれむ。おんおすん。とりのあれ。通とほ若わかきむ。

新あらたや。茶ちやばらせらら。新あらたらら。何なにげげづづらせららとと久く。通とほり

若わかままれれ。そんんああのの。ままれれどどと。ちちや。持もててななららああののう

色いろ男おとこちちららうう。茶ちやばららううててかかここ志しめめああのの。むむここああ

ようようははななりりははななよよ。おおなならら。もうもうおおななりりああののええ

むむここ。ああいい。おおなならら。ももちちららとと。おおななららせせ。ままじじららああのの。お

んんぞぞ。通とほ若わかきむ。一いつつこことと。ままじじららああののんんぞぞんん。

おおなならら。おおなならら。ああののがが。ととめめああののんんままののううらら。つつここととめ

ままじじらら。ああののううらら。おおなならら。おおなならら。ああののんんぞぞんん。

ああののううらら。ああののううらら。おおなならら。ああののううらら。ああののううらら。

かききりんせ。おがのけんを **通共** は 新ハおきしては  
 人間まんかんでもあつと。おあつとらふ **新** 其の **新** が **骨**  
 のら。さつちあつて。おあつとせん **通共** それの。あつと  
 真ま府ふ安あの女めらるるに。おとげけとまてくれり **新**  
そのあつと そふ。もうまんと。おれが。あつと。おんま。お  
 ころ。おらん。おらん。 **通共** さておん。あつと  
 の。それでも廊ろふ下げの女めらるる。あつと。あつと。  
 と。いふ。いふ。いふ。 **新** 其の。あつと。あつと。あつと。あつと。

んま。あつと。おあつと。あつと。あつと。あつと。  
 おあつと。あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。  
 も。あつと。あつと。あつと。あつと。 **通共** あつと。あつと。  
あつと あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。  
 く。 **新** 其の。あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。  
 あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。  
あつと あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。  
あつと あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。  
**新** 其の。あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。  
 人の。あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。  
**通共** あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。  
あつと あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。  
**新** 其の。あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。あつと。

志のめ乃 志る

**隣**

**平**

あやうな志の。曾あらのの。まがやうく

してびそま。さうまうくも。くぐまのあくまを

大ぶのるをこ

志の勢をいなり。別様の女良

押一け奥

なまにきんさ。けやうはし。がようまをんをま

までが大体のくろう志や。おごんせん

**平**らそ叔

曾あら。あらやど。おれがゆつてませらる。ぬりこそ

に。氣がよはくうてあ。のう。新なうとせと。やうい

このあもおれが志てやろう。今のなまのあうの

まをくり志や。それもあまが揺ふ志でい。さう

とを志てやろ **女良** さうとい。あうれ志うおごんを

おろきまを **おま**のやうな客人がもう一人ある。う

志や大体。おなまのらや。おごんせん **平**をそ おれのま

やうの と。片やうて **女良** あんよ。うらやけこそ。あま

ひらも。福らはんせんが。今宵の雲川の客人が揺ら

てお。おまのあへ きめ 志てう。んかどけい。よく

祿い<sup>ちやう</sup>えつ。それでも<sup>ま</sup>肩に<sup>せ</sup>替<sup>は</sup>えの<sup>は</sup>淡<sup>たん</sup>姫<sup>ぎ</sup>の<sup>う</sup>り<sup>ふ</sup>ふ  
 おごん<sup>ごん</sup>志<sup>し</sup>の<sup>け</sup>つ<sup>ま</sup>は<sup>い</sup>ら<sup>う</sup>そ<sup>お</sup>ま<sup>ま</sup>う<sup>お</sup>ごん<sup>ごん</sup>志<sup>し</sup>。今<sup>こん</sup>夜<sup>や</sup>  
 ぢう<sup>ぢ</sup>ぞ<sup>ぞ</sup>服<sup>ふく</sup>と<sup>ま</sup>く<sup>く</sup>。く<sup>く</sup>ん<sup>ん</sup>さん<sup>さん</sup>は<sup>ま</sup>ま<sup>ま</sup>ん<sup>ん</sup> 平の<sup>の</sup>う<sup>う</sup>服<sup>ふく</sup>の  
 ま<sup>ま</sup>ん<sup>ん</sup>く<sup>く</sup>お<sup>お</sup>や<sup>や</sup>う<sup>う</sup>く<sup>く</sup>。お<sup>お</sup>ふ<sup>ふ</sup>よ<sup>よ</sup>う<sup>う</sup>お<sup>お</sup>の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup>  
女ら<sup>ら</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>お<sup>お</sup>の<sup>の</sup>ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>と<sup>と</sup>お<sup>お</sup>ま<sup>ま</sup>ん<sup>ん</sup> 平の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup>  
 そ<sup>そ</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>ち<sup>ち</sup>よ<sup>よ</sup>ら<sup>ら</sup>と<sup>と</sup>め<sup>め</sup>て<sup>て</sup>ん<sup>ん</sup>く<sup>く</sup>く<sup>く</sup>れ<sup>れ</sup>る<sup>る</sup> ○ <sup>お</sup>女<sup>に</sup>に<sup>れ</sup>ん<sup>ど</sup>と<sup>め</sup>ら  
<sup>ま</sup>き<sup>の</sup>と<sup>と</sup>南<sup>な</sup>の<sup>な</sup>女<sup>に</sup>女<sup>に</sup>の<sup>の</sup>愛<sup>あい</sup>さ<sup>さ</sup>の<sup>の</sup>ま<sup>ま</sup>き<sup>き</sup>う<sup>う</sup>ら<sup>ら</sup>鳥<sup>とり</sup>が<sup>が</sup>あ<sup>あ</sup>の<sup>の</sup>う<sup>う</sup>ら<sup>ら</sup>う<sup>う</sup>が<sup>が</sup>ち  
 つ<sup>つ</sup>と<sup>と</sup>も<sup>も</sup>。氣<sup>き</sup>が<sup>が</sup>ほ<sup>ほ</sup>ろ<sup>ろ</sup>あ<sup>あ</sup>ん<sup>ん</sup>ご<sup>ご</sup>。 <sup>お</sup>あ<sup>あ</sup>の<sup>の</sup>お<sup>お</sup>の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup>  
 こと<sup>こと</sup>も<sup>も</sup>。氣<sup>き</sup>が<sup>が</sup>ほ<sup>ほ</sup>ろ<sup>ろ</sup>あ<sup>あ</sup>ん<sup>ん</sup>ご<sup>ご</sup>。 <sup>お</sup>あ<sup>あ</sup>の<sup>の</sup>お<sup>お</sup>の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup>

けき<sup>け</sup>の<sup>の</sup>と<sup>と</sup>下<sup>げ</sup>に<sup>に</sup>ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>くれ<sup>れ</sup>。お<sup>お</sup>も<sup>も</sup>く<sup>く</sup>あ<sup>あ</sup>の<sup>の</sup>茶<sup>ちや</sup>屋<sup>や</sup>わ  
 が<sup>が</sup>七<sup>しち</sup>ふ<sup>ふ</sup>む<sup>む</sup>う<sup>う</sup>い<sup>い</sup>と<sup>と</sup>よ<sup>よ</sup>こ<sup>こ</sup>せ<sup>せ</sup>。い<sup>い</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>垂<sup>ち</sup>る<sup>る</sup>の<sup>の</sup>と<sup>と</sup>今<sup>こん</sup>に  
 む<sup>む</sup>う<sup>う</sup>い<sup>い</sup>と<sup>と</sup>よ<sup>よ</sup>こ<sup>こ</sup>さ<sup>さ</sup>い<sup>い</sup>で おの<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup>さ<sup>さ</sup>き<sup>き</sup>や<sup>や</sup>ど<sup>ど</sup>。お<sup>お</sup>む<sup>む</sup>う<sup>う</sup>い<sup>い</sup>に  
 ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> 平の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> <sup>と</sup>ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup>  
 ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> 平の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> <sup>と</sup>ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup>  
 ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> 平の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> <sup>と</sup>ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup>  
 ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> 平の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> <sup>と</sup>ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup>  
 ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> 平の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> <sup>と</sup>ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup>  
 ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> 平の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> <sup>と</sup>ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup>  
 ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> 平の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> <sup>と</sup>ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup>  
 ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> 平の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> <sup>と</sup>ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup>  
 ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> 平の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup> <sup>と</sup>ち<sup>ち</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ら<sup>ら</sup>さ<sup>さ</sup>く<sup>く</sup>

如<sup>る</sup>良<sup>る</sup>の<sup>り</sup>鐘<sup>かね</sup> あけ 子  
の<sup>り</sup>鐘<sup>かね</sup> あけ 子  
の<sup>り</sup>鐘<sup>かね</sup> あけ 子  
の<sup>り</sup>鐘<sup>かね</sup> あけ 子  
の<sup>り</sup>鐘<sup>かね</sup> あけ 子  
の<sup>り</sup>鐘<sup>かね</sup> あけ 子  
の<sup>り</sup>鐘<sup>かね</sup> あけ 子  
の<sup>り</sup>鐘<sup>かね</sup> あけ 子  
の<sup>り</sup>鐘<sup>かね</sup> あけ 子  
の<sup>り</sup>鐘<sup>かね</sup> あけ 子

十四



20  
M

5448

